Creative Enzymes®

ネイティブ バチルス リケニフォルミス アルカリプロテアーゼ

Cat. No. NATE-0444

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	プロテイナーゼはペプチド結合の加水分解によってタンパク質を分解します。プロテアーゼは、フェニルメチルスルホニルフルオリド（PMSF）やジイソプロピルフルオロリン酸などのセリン活性部位阻害剤によって不活性化されます。
用途	酵素は、ラット心臓の均質化された心室組織からすべてのミトコンドリア集□の放出を最適化するために使用されてきました。1 また、ヒトおよびウイルスDNAを□出するためのホルマリン固定、パラフィン埋め込み肝標本の前ハイブリダイゼーション処理にも使用されています。これは、Bacillus licheniformisの発酵から分離されたプロテオリティック酵素です。これは、天然および□性タンパク質に□して広い特異性を持つセリンエンドプロテイナーゼであり、アルカリ条件下で活性です。製品P8038、別名Subtilisin Carlsbergは、心筋細胞を加水分解して心筋ミトコンドリアNHE1のサイレンシングを研究するために使用されてきました。
別名	ingensin; macropain; multicatalytic endopeptidase complex; prosome; multicatalytic proteinase (complex); MCP; プロテアソーム; 大型多機能プロテアーゼ; 多機能プロテアーゼ; プロテアソーム小器官; アルカリプロテアーゼ; 26Sプロテアーゼ; triCornプロテアーゼ; triCornプロテアーゼ; EC 3.4.25.1

製品情報

由来	バチルス・リケニフォルミス
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.25.1
CAS登□番号	140879-24-9
分子量	27 Kda
活性	7.0-14.0 ユニット/ mg
単位定義	1ユニットは、pH 7.5、37°Cでカゼインを加水分解し、1分あたり1.0μmole（181μg）のチロシンに相当する色を生成します（Folin-Ciocalteu試□による色）。